

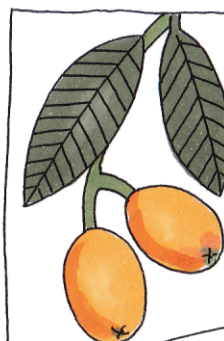
図書館通信 2025年6月号

船浦中学校 図書館 No.25

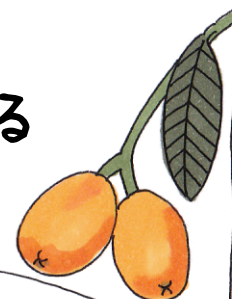
平和月間には平和に関する本を！

図書館奥に平和の本コーナーがあることを知っていますか？
他にも平和に関する本は、全部の本棚(分類)に散らばっています。
一冊でもいいから意識して本を選んで、読んで、知って、戦争や平和
について考えよう。今月は以下の本を主に展示します。

- スキマ時間に読みたいおすすめ本
- おにぎりやお弁当の本 (6/17 の給食はお弁当持参です)
- 紛争地域や難民に関する本 (6/20 世界難民の日)



6月の読書目標 戦争と平和に関する 本を読もう



絵本だけでなく挿絵、装
画、広告美術など色々な
分野で描いています

息子二人の子育てか
らインスピレーショ
ンをもらっています

メディアの取材も多く
『情熱大陸』『あさイチ』
にも出演しました



線画を描くのみで
着色はほぼデザイ
ナーに任せてます

おすすめの本

6月は鎌先生におすすめの本を聞きました。

『天国からはじまる物語』

(ガブリエル・ゼヴィン・933巻)

中学生の時図書室で見つけて、
(表紙に犬がのっていたから?)
読んでみたそうです。

ネタバレになるので全部は言えませんが、
天国と地上両方からの目線が交差して、時間
がどんどんさかのぼるふしぎで温かい物語。
犬が重要な役割で登場します。ご一読を！



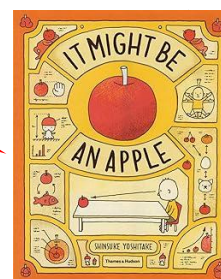
英語版もあります



『メメントとモリ』



『かみはこんなに
くちゅくちゅだけど』



かわいいイラスト
とシンプルな文で
すが、なかなか奥深
い内容の絵本たち



6月生まれのヨシタケシンスケさん

1973年6月17日、神奈川県茅ヶ崎市生まれ

本名 吉竹伸介、イラストレーター、絵本作家である。
40歳で出した初の絵本『りんごかもしれない』は筋立
てのない絵本で、以後このシリーズは『発想絵本』と呼
ばれている。ユニークな視点と日常に潜む『あるある』
や『どうでもいいこと』『なんで?』からほとんどの作
品が生まれている。出版した絵本の累計発行部数は
600万部を超え、世界10か国以上で翻訳出版されてお
り、子どもから大人まで幅広い世代に愛されている。

裏におすすめの平和図書を載せています→

平和図書

おすすめの本



*ホロコーストを考える

「夜と霧」(ヴィクトール・E・フランクル) 946 7



作者はアウシュビッツから生還した心理学者。人間とはガス室を発明すると同時に、絶望的な状況下でも尊厳を失わない存在であることを立証している。“言語を絶する感動”の世界的ロングセラー本。

「神さまの貨物」(ジャン=クロード・グランベールクル) 953 グ



昔話のような語り口で始まる短編。子どもを授けてと祈るおかみさんのもとに列車から投げられた赤ちゃんが・・・人間への信頼を呼び覚ます小さな本とされています。絵本「エリカ奇跡のいのち」も併せて読んでみて下さい。



*紛争の世界の子どもたち

「君のためなら千回でも」(カーレド・ホッセイニ) B933 ホ
裕福な家庭の少年アミールと召使いの息子ハッサン。固い絆で結ばれた二人の関係がある事件をきっかけに大きく揺らいでいく。平和だった頃のアフガニスタンを象徴する(表紙とタイトルの)凧揚げ大会のシーンは圧巻です。



「ペルセポリス」(マルジャン・サトラビ) 726 サ

“子どもの頃、革命がありました。戦争がありました。人がたくさん死にました。”イランの激動の時代、少女マルジの死と隣り合わせの日常が描かれた自伝的グラフィックノベル。



「少年は戦場へ旅立った」(ゲイリー・ポールセン) 933 ホ
兵士に憧れ、年齢を偽って入隊した少年が目にしたのは驚愕の光景でした。100年以上前の南北戦争の話なのに、今も変わらない戦争の不条理さ・残酷さを余すところなく描いた衝撃作。



「零戦」(堀越二郎) 538
作者は零戦の主任設計者で映画「風立ちぬ」のモデルです

「僕たちの戦争」(荻原浩) B913 ホ
現代の軽薄な若者と堅物の軍国青年、正反対の二人が時を超えて入れ替わる。「あの花が咲く丘で～」の男性版ともいえそうなタイムスリップ。彼らを通して描くあの時代、あの戦争。



「永遠の0」(百田尚樹) 913 ヒ